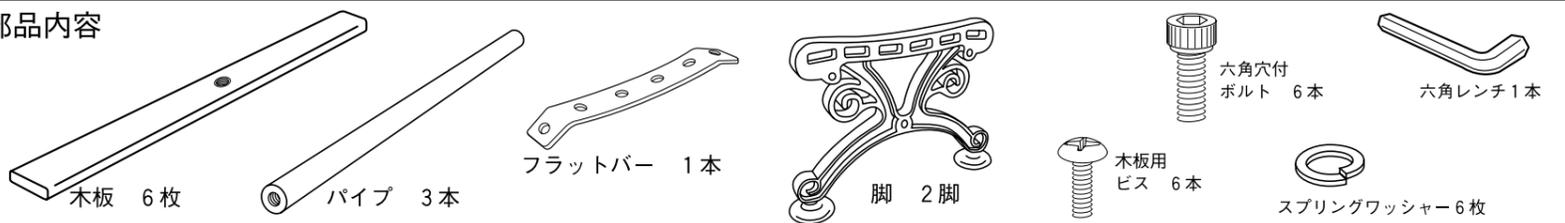


# ベンチスワール 組立図

背なしタイプ

BC-303-215-1  
BC-303-218-1

## 部品内容



## ご使用の際は必ずお守りください

### ⚠️ ご注意

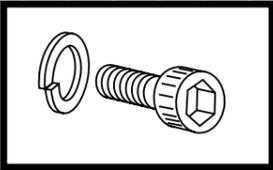
- ベンチの上で立ち上がったり、とびはねたりしないでください。

\*組み立て作業は、2人で行うのが早くて楽に組み立てられます。

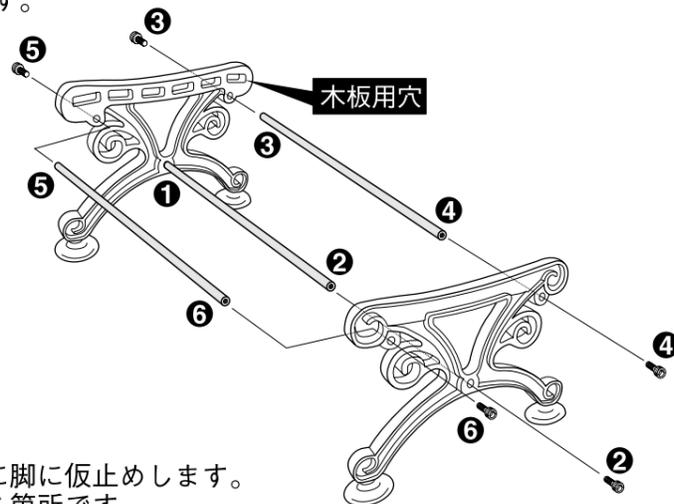
## 1

- 脚を立ててください。下図のように木板を差し込む穴があいている面どうしを向い合わせにします。

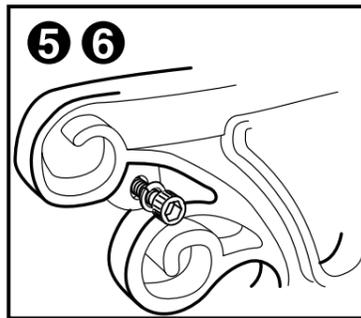
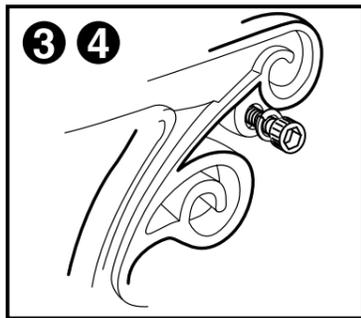
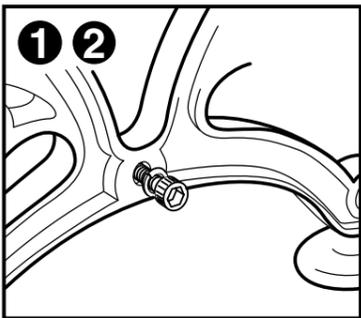
1 2 3 4 5 6



六角穴付ボルト  
スプリングワッシャー使用

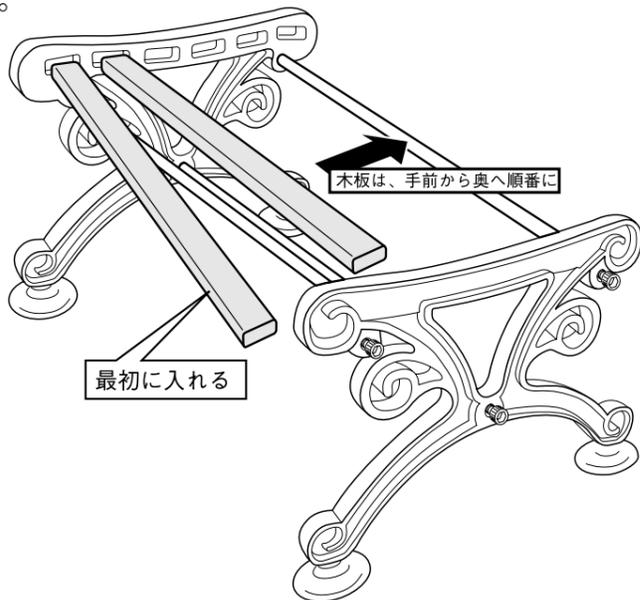


- 次にパイプ3本を順番に脚に仮止めします。取り付けるのは下図の6箇所です。この際、六角穴付ボルトと、スプリングワッシャーを使用し、軽く締めてください。決して締めすぎないように注意してください。順序は上図を参考にしてください。



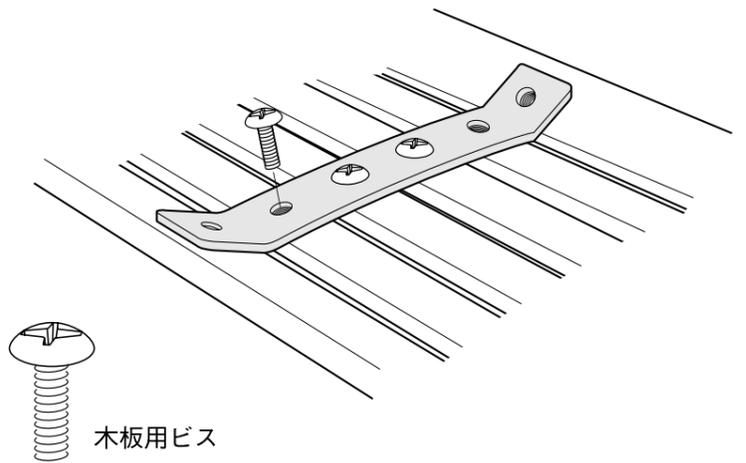
## 2

- 木板6枚をセットします。下図を参考に片方の脚の穴に木板を入れてから、もう片方の脚の穴に差し込みます。まず、木板の穴を下に向け、一番手前の穴に木板を1本入れた時点で 1 の 5 と 6 の六角穴付ボルトをもう少し締め、順番に2本目、3本目と、同じ要領で木板を入れてください。この時、先に入れた木板が落ちないように 3 と 4、5 と 6 の六角穴付ボルトの仮止めを少しずつ締めて調整してください。全ての木板のセットが終了しても、六角穴付ボルトは完全に締めきらないでください。



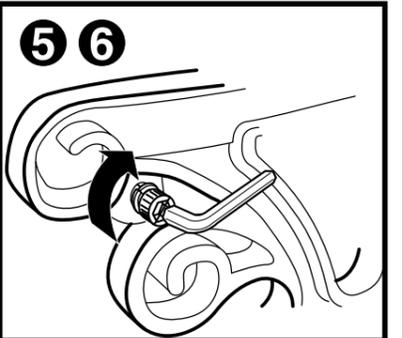
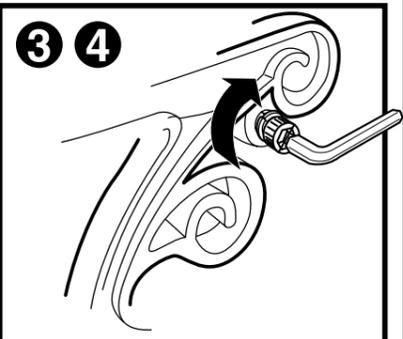
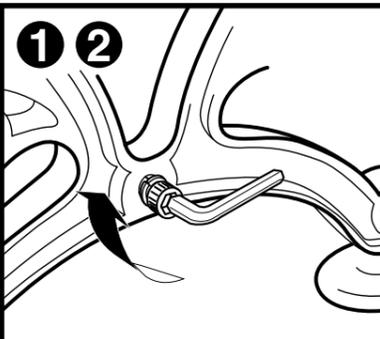
## 3

- 次にベンチ本体を裏返し、フラットバーを木板中心部のネジ穴に取り付けます。木板用ビスを使用し、6箇所を強く締めてください。



## 4

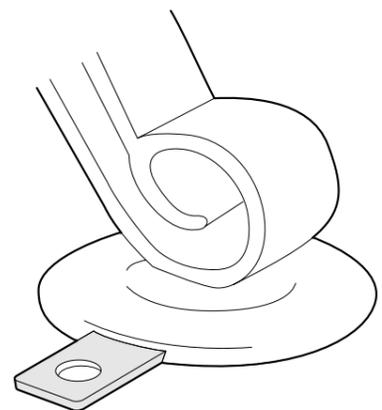
- 全ての木板のセットが完了しましたら六角レンチを使って6箇所の六角穴付ボルトを強く締めてください。これで作業は完了です。



\*ベンチを設置される際は、地面の凹凸に対してベンチががたつかなくなるまで脚裏のアジャスターを回して調整してください。

### \*別売部品のご案内

- 本製品の盗難防止、移動防止に備え、脚部を地面に固定するための専用金具『ベンチスワール固定金具』(別売)があります。



毎度テラモト製品を御愛用下さいまして誠にありがとうございます。製品には万全を期しておりますが万一製品に不良もしくは不備な点がございましたらお手数ですが御連絡くださいますようお願い申し上げます。

**TERAMOTO 株式会社 テラモト**  
 本社 大阪市西区立売堀3-5-29 TEL06(6541)3333  
 東京本社 千葉県市川市欠真間1-8-23 TEL047(358)1151